

平成18年度
食料品消費モニター
第2回定期調査結果

のりの消費動向について

農林水産省消費・安全局消費・安全政策課

目 次

| | |
|---|----|
| 平成18年度食料品消費モニター第2回定期調査の概要 | 1 |
| 調査結果の概要 | |
| 1. 食品を選ぶ際、健康への影響を気にするか | 3 |
| 2. 海藻類の購入頻度 | 3 |
| 3. 購入又は入手することの多い海藻（及び海藻加工品）の種類 | 4 |
| 4. 家庭で食べるためののりの購入・入手方法 | 4 |
| 5. のりの購入頻度 | 5 |
| 6. のりの価格について思うこと | 5 |
| 7. 購入している焼きのり又は干しのりの購入価格帯 | 5 |
| 8. おいしい、おいしそうだと思うのりとはどんなのりか | 6 |
| 9. のりが中国から輸入されていることの認知度 | 7 |
| 10. のりの輸入についてどう認識していたか | 7 |
| 11. 韓国のりを食べたことがあるかないか | 7 |
| 12. 日本ののりと韓国のりの嗜好性 | 8 |
| 13. 中国産のりを食べたことがあるかないか | 8 |
| 14. 外国産のりが輸入されることについて思うこと | 9 |
| 15. 外国産のりの購入意向 | 9 |
| 16. 家庭でのりを購入する際、重視すること | 10 |
| 17. のりを購入する際、原産地表示を見て買っているか | 11 |
| 18. のりを使用したおにぎりを購入する際、重視すること | 11 |
| 19. おにぎりに使用されている「のり」に原産地が表示されていれば、 「のり」の原産地表示を見て買うと思うか | 12 |
| 20. のりについての要望 | 12 |
| 集計表 | 13 |
| 最近における食料品消費モニター調査テーマ一覧表 | 48 |

平成18年度食料品消費モニター第2回定期調査の概要

1. テーマ

のりの消費動向について

2. 調査の目的

この調査は、今後外国産との競合の激化が予想されるのりについて、今後の施策を効果的に実施していくための基礎資料とするため、のりについての消費者の意識や消費実態を調査しました。

3. 調査の方法等

(1) 調査時期

平成18年12月～19年1月

(2) 調査対象者

食料品消費モニター（全国主要都市に在住する一般消費者）1,021名

(3) 調査方法

郵送された調査票（質問用紙）にモニターが回答を記入、返送。

(4) 調査票作成担当課

水産庁加工流通課

(5) 回収状況

| | |
|---------|--------|
| 調査票配布者 | 1,021名 |
| 調査票回収者数 | 1,007名 |
| 調査票回収率 | 98.6% |

(6) 集計区分

| | |
|---------------|-----------|
| （モニター年代別）20歳代 | 109名（11%） |
| 30歳代 | 197名（20%） |
| 40歳代 | 176名（17%） |
| 50歳代 | 211名（21%） |
| 60歳代 | 196名（19%） |
| 70歳以上 | 118名（12%） |

この他、地域別の集計を行った。

4. 報告書を読む際の注意事項

(1) この調査の中で使用した「のり」、「干しのり」、「焼きのり」、「味付けのり」、「韓国のみり」とは、以下のものをさしています。

「のり」

以下に示した「干しのり」、「焼きのり」、「味付けのり」のことをいいます。お好み焼き等にふりかける青のりや佃煮、又は吸い物等に入れる塊状ののりなどは含みません。

「干しのり」

19 c m × 21 c mの四角い板のような形をしたのり(これを「一枚」と言います。)で、乾燥させていますが、焼いていないものです。関西の一部で、そのまま海苔巻に使ったりします。関東のスーパーではあまり販売されていません。干しのを焼くと「焼きのり」になります。

「焼きのり」

干しのを焼いたものです。色は真っ黒なものから少し青みがあるものまであります。一般に、小売店で販売されている味付けのり以外ののりが焼きのりと思って間違いありません。一枚の焼きのりを八つ切りや九つ切りにし、何枚かを小袋に入れ、それをいくつかまとめて袋又は缶に入れたものも販売されています。

「味付けのり」

のりに醤油、砂糖などで甘辛く味付けしたものです。「韓国のに」は含みません。一般に、八つ切りや九つ切りにし、何枚かを小袋に入れ、それをいくつかまとめて袋、缶又は瓶に入れた形で販売されています。

「韓国のに」

薄くて穴が空いているのに、塩、ごま油などで味付けをしてあるものです。19 c m × 21 c mの四角い板のような形をしたもの、八つ切りや九つ切りにし、何枚かを小袋に入れ、それをいくつかまとめて袋に入れたものがあります。

(2) 集計表中、構成比(%)は、表章単位未満を四捨五入しているため、内訳の合計が100%にならない場合があります。

(3) 本文中のグラフ及び集計表の構成比(%)欄中の記号は、以下のとおりです。

「 - : 事実のないもの」

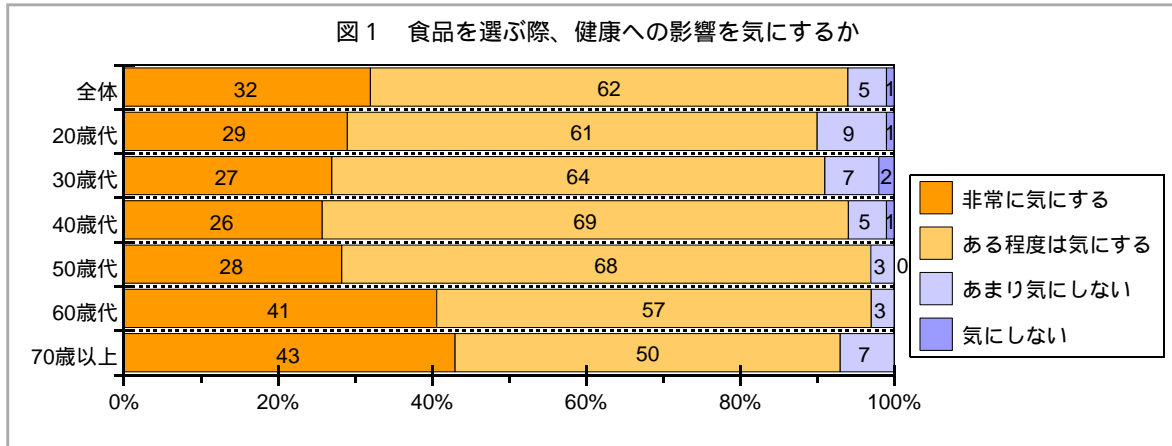
「 0 : 表章単位に満たないもの」

調査結果の概要

1. 食品を選ぶ際、健康への影響を気にするか

食品を選ぶ際、健康への影響を「気にする」と回答した人が9割以上

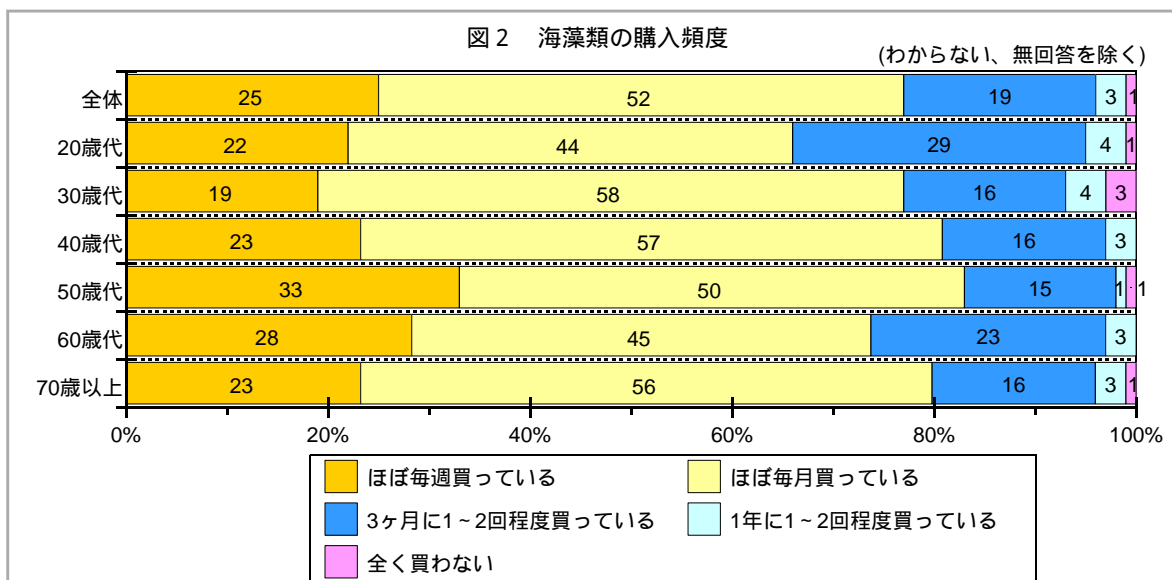
食品を選ぶ際、健康への影響を気にするか聞いたところ、「ある程度は気にする」と回答した人の割合が62%、「非常に気にする」32%と、「気にする」と回答した人の割合の合計は94%であった(図1)。



2. 海藻類の購入頻度

海藻類を「ほぼ毎月買っている」人が52%、「ほぼ毎週買っている」人が25%

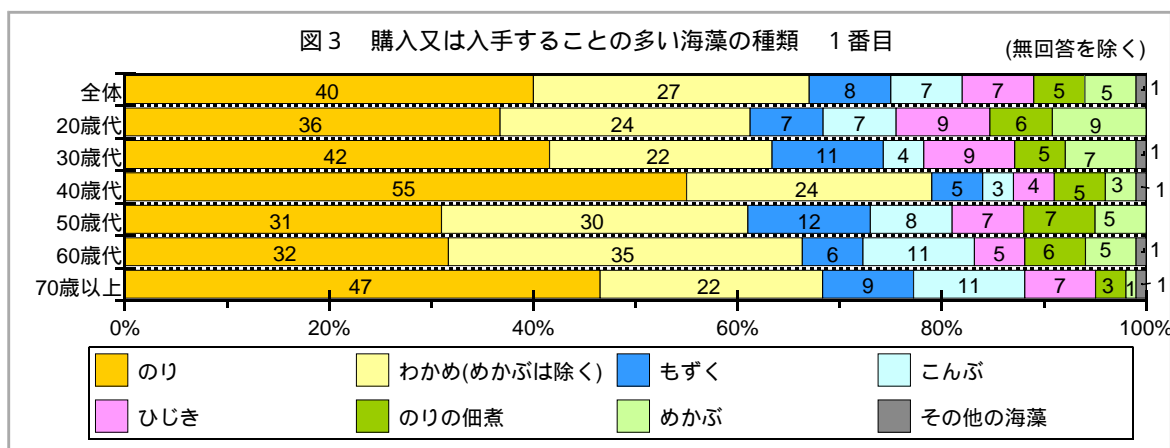
家庭での海藻類の購入頻度を聞いたところ(のりや昆布などが使われているおにぎり、総菜、弁当は含まない。)、「ほぼ毎月買っている」と回答した人の割合が最も高く52%、「ほぼ毎週買っている」25%、「3ヶ月に1~2回程度買っている」19%であった(図2)。



3. 購入又は入手することの多い海藻（及び海藻加工品）の種類

海藻類の中で最も購入・入手頻度が高いものは、「のり」

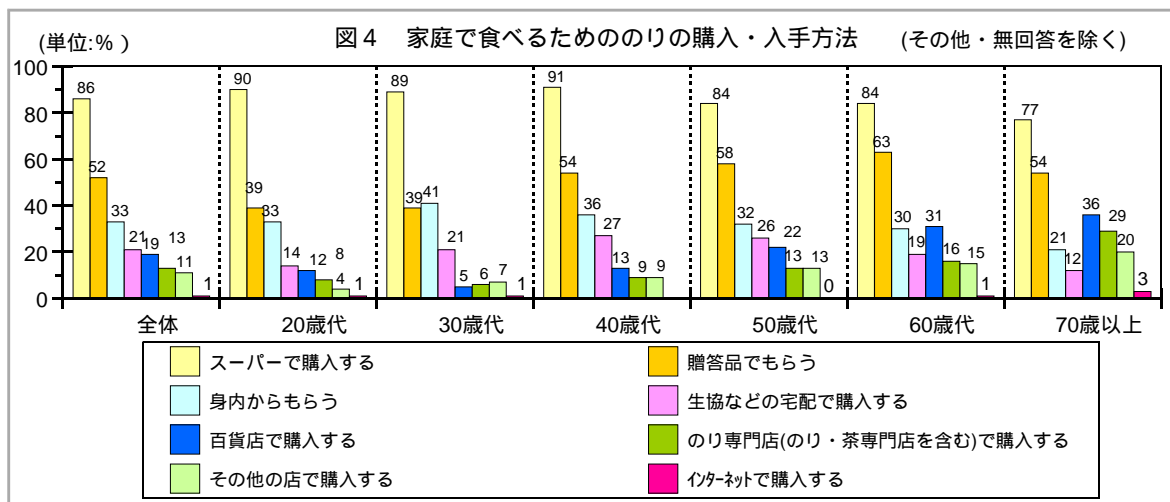
「2. 海藻類の購入頻度」で海藻類を「全く買わない」、「分からない」と答えた人以外の人に、「のり」、「のりの佃煮」、「こんぶ」、「わかめ（めかぶは除く）」、「ひじき」、「もずく」、「めかぶ」、「その他の海藻」について、購入又は入手することの多い海藻（及び海藻加工品）を1番目から8番目まで順位付けしてもらったところ、1番目に挙げた人の割合が高かったのは「のり」で40%、次いで「わかめ（めかぶは除く。）」27%であった（図3）。



4. 家で食べるためののりの購入・入手方法

家で食べるためののりは、「スーパーでの購入」や「贈答品でもらう」ことにより入手している人の割合が高い

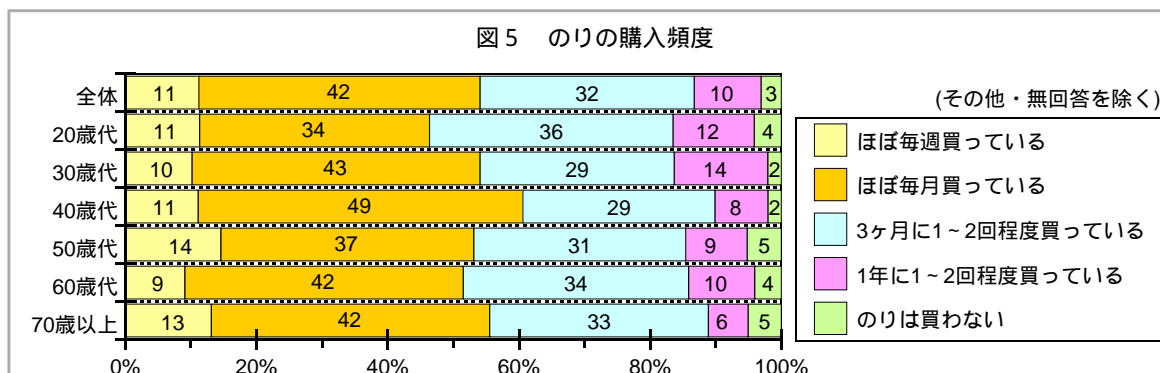
「3. 購入又は入手することの多い海藻（及び海藻加工品）の種類」で1番目から8番目までのどこかに「のり」を記入した人に、のりの購入・入手先を聞いたところ（複数回答、該当事項を全て選択）、「スーパーで購入する」と回答した人の割合が最も高く86%、次いで「贈答品でもらう」52%であった。年代が高くなるにつれ、「百貨店で購入する」と回答した人の割合が高くなる傾向が見られた（図4）。



5. のりの購入頻度

のりを「ほぼ毎週買っている」、「ほぼ毎月買っている」人の割合が53%

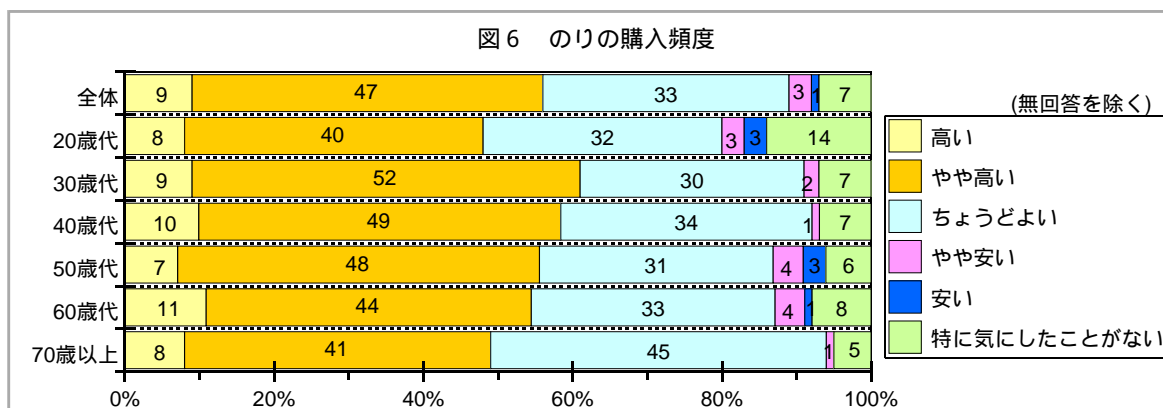
「3. 購入又は入手することの多い海藻（及び海藻加工品）の種類」で1番目から8番目までのどこかに「のり」を記入した人に、のりの購入頻度を聞いたところ、「ほぼ毎週買っている」が11%、「ほぼ毎月買っている」42%であった（図5）。



6. のりの価格について思うこと

のりの価格は、「やや高い」と考えている人の割合が高い

「5. のりの購入頻度」で「のりは買わない」と答えた人以外の人にのりの価格についてどう思うか聞いたところ、「やや高い」と回答した人の割合が最も高く47%、「ちょうどよい」33%であった（図6）。

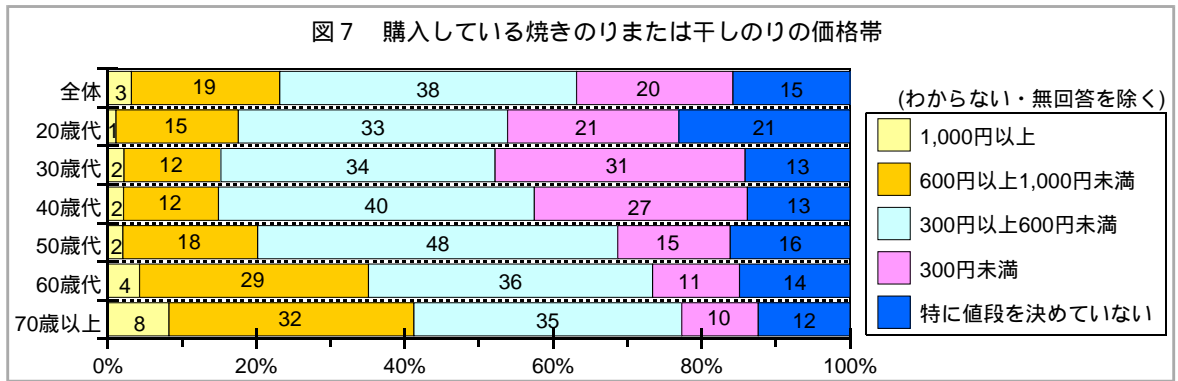


7. 購入している焼きのり又は干しのりの購入価格帯

「300円以上600円未満」ののりを購入していると回答した人の割合が高い

「5. のりの購入頻度」で「のりは買わない」と答えた人以外の人に、家庭消費用として購入している焼きのり又は干しのり（19cm × 21cm 10枚入り袋詰め）はどの程度の価格が聞いたところ、「300円以上600円未満」と回答した人の割合が高く38%であった。年代が

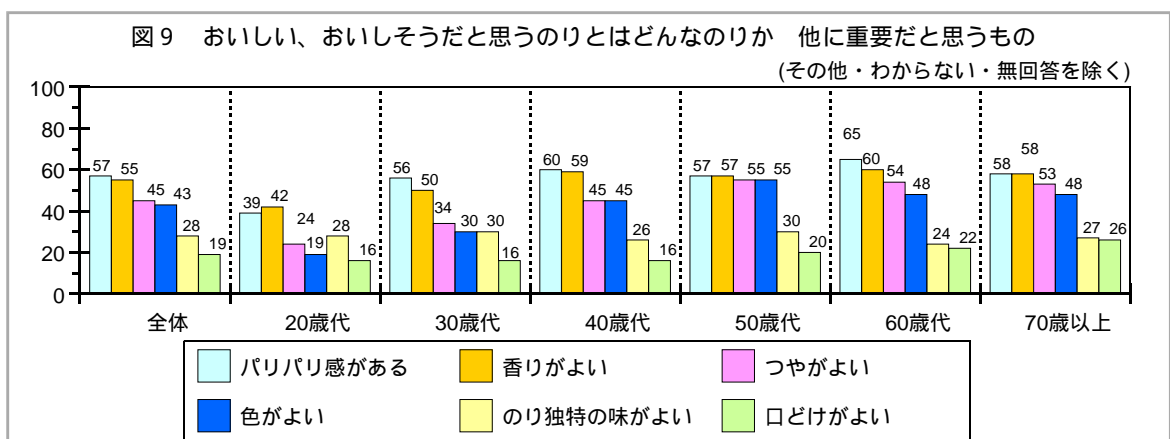
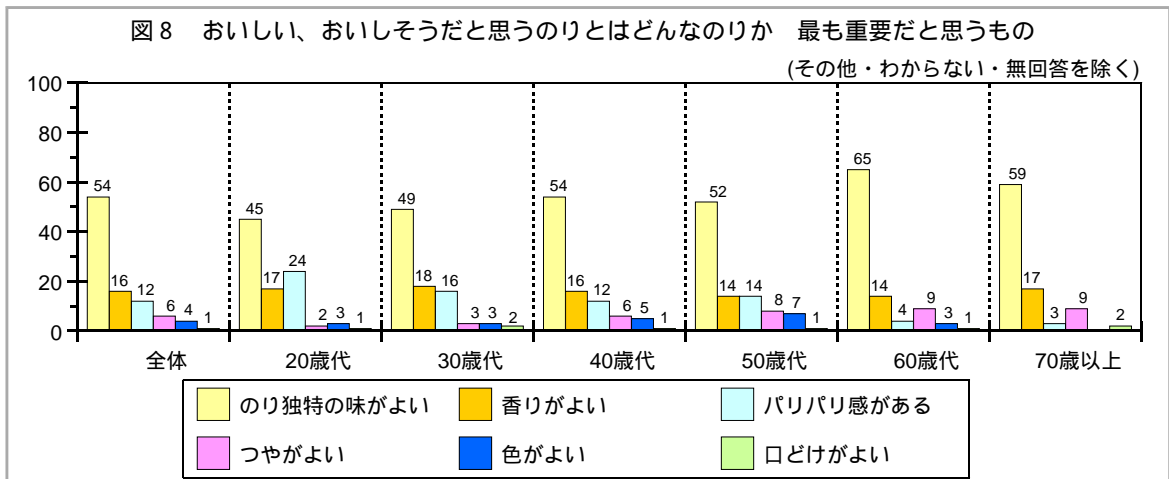
高くなるにつれて、値段の高いのりを購入している割合が高くなる傾向が見られた（図7）。



8. おいしい、おいしそうだと思うのりとはどんなのりか

「おいしいのり」に重要なものは第一に「のり独特の味」、次に、「パリパリ感」、「香り」

どんなのりをおいしいまたはおいしそうだと思うか（最も重要だと思うものを1つ、その他に重要だと思うものを全て選択）聞いたところ、最も重要だと思うものは「のり独特の味」と回答した人の割合が高く54%（図8）、その他に重要だと思うものは「パリパリ感」、「香り」と回答した人の割合が高く、それぞれ57%、55%であった（図9）。

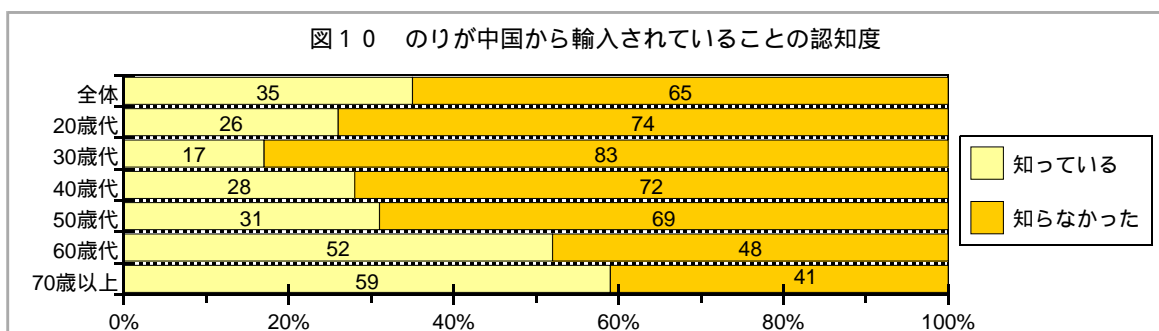


9. のりが中国から輸入されていることの認知度

のりが中国から輸入されていることを知っている人は35%

のりが、韓国に加え、中国からも輸入されるようになったことを知っているか聞いたところ、35%の人が「知っている」と回答した。

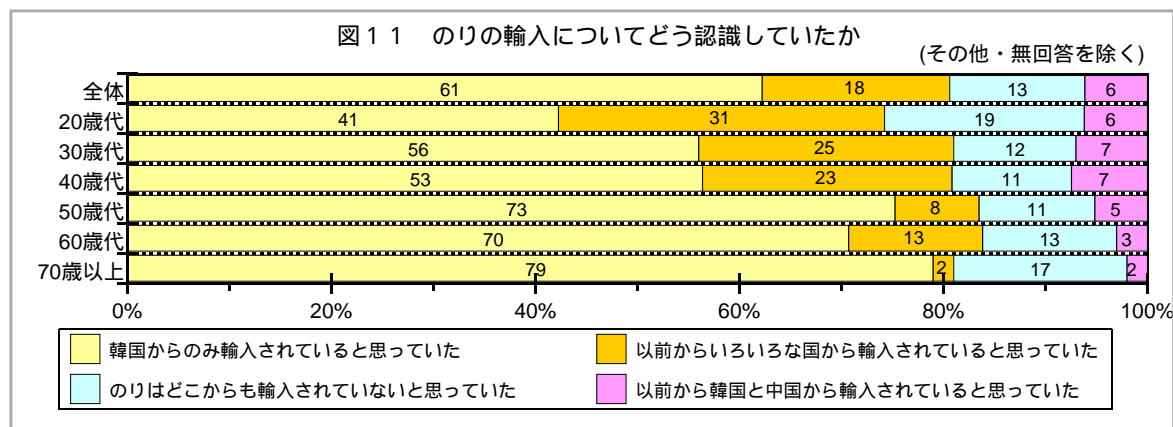
年代別にみると、20歳代の認知度は26%、30歳代が17%、それ以上の年代は年代が高くなるにつれて認知度が高くなっている（図10）。



10. のりの輸入についてどう認識していたか

のりは「韓国からのみ輸入されていると思っていた」人の割合が61%

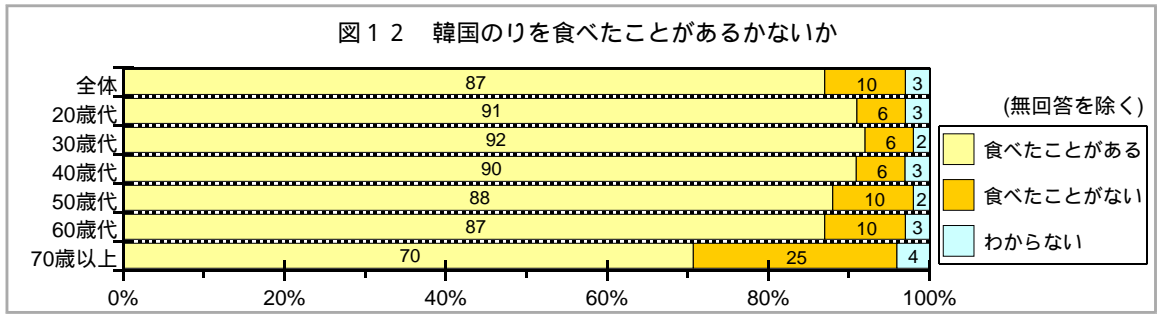
「9. のりが中国から輸入されていることの認知度」で、「知らなかった」と回答した人に、のりの輸入について今までどのように考えていたか聞いたところ、「韓国からのみ輸入されていると思っていた」と回答した人の割合が最も高く61%、「以前からいろいろな国から輸入されていると思っていた」18%であった（図11）。



11. 韓国のりを食べたことがあるかないか

約9割の人が韓国のりを食べたことがあると回答した

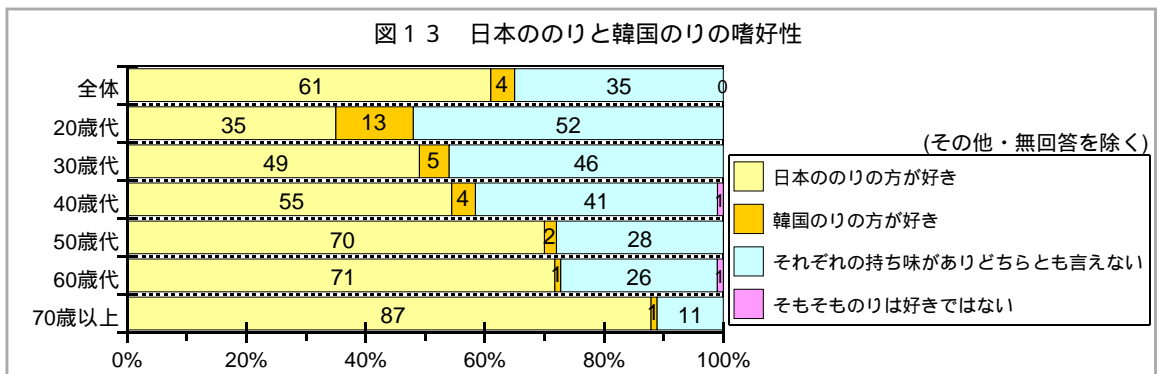
韓国のりを食べたことがあるか聞いたところ、「食べたことがある」と回答した人の割合は87%、「食べたことがない」10%であった（図12）。



1 2 . 日本ののりと韓国のりの嗜好性

若い年代では、韓国のりも日本ののりもそれぞれ持ち味がありどちらが好きとは言えないと感じているが、年代が上がるにつれ日本ののりの方を好む傾向が見られた

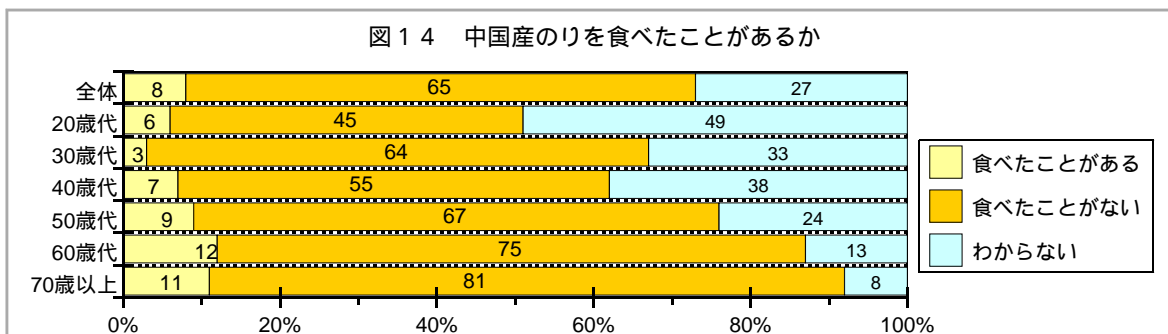
「1 1 . 韓国のりを食べたことがあるかないか」で「食べたことがある」と答えた人に、日本ののりと韓国のりのどちらが好きかと聞いたところ、20代では「それぞれの持ち味がありどちらとも言えない」と回答した人の割合が約半分の52%を占めたが、年代が高くなるにつれ、「日本ののりの方が好き」と回答した人の割合が高くなり、全体では、「日本ののりの方が好き」と回答した人の割合が61%であった(図13)。



1 3 . 中国産のりを食べたことがあるかないか

中国産のりを食べたことがある人は全体の1割程度

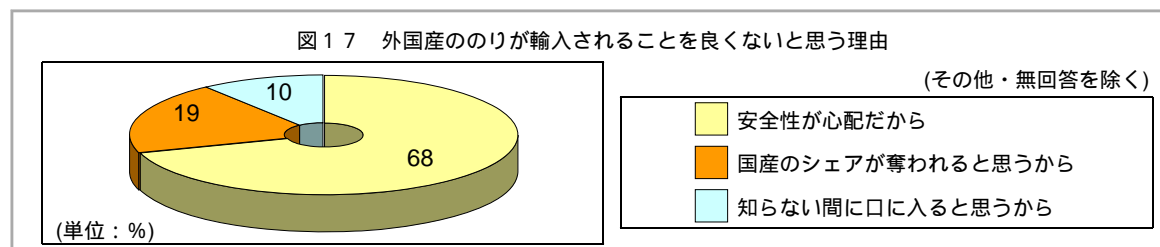
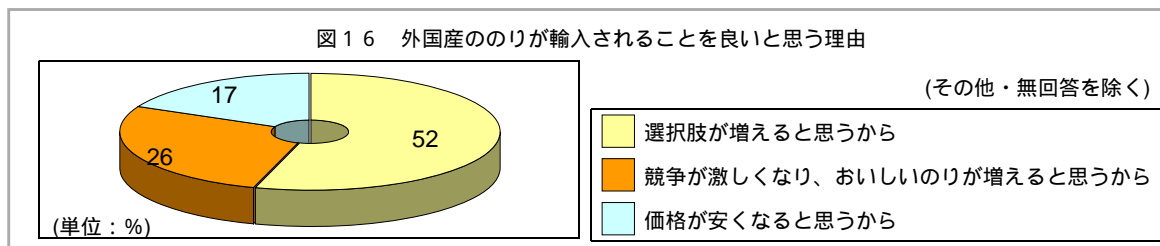
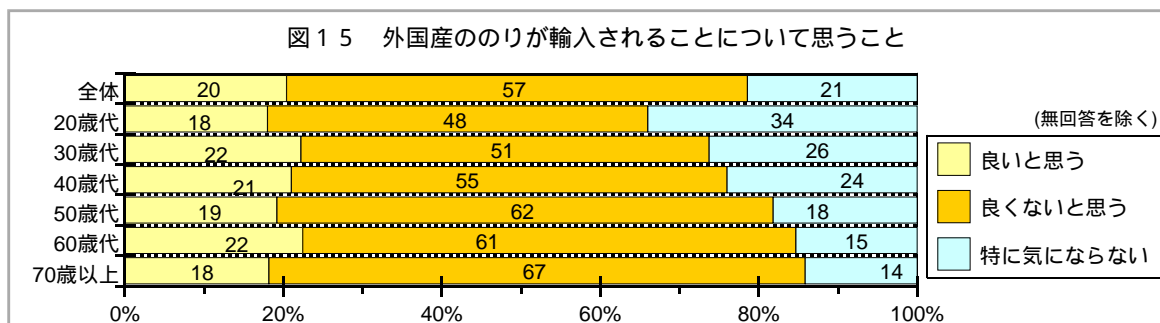
中国産のりを食べたことがあるか聞いたところ、「食べたことがある」と回答した人の割合は8%であり、65%の人が「食べたことがない」と回答した(図14)。



14. 外国産ののりが輸入されることについて思うこと

外国産ののりの輸入については、約2割の人が良いと思ひ、約6割の人が良くないと思っ
ている

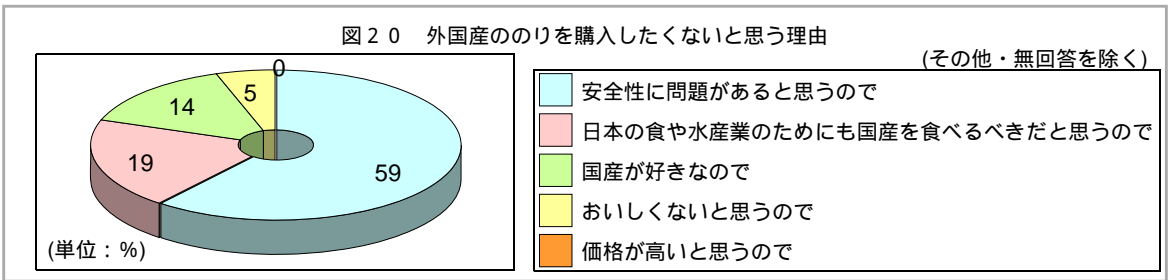
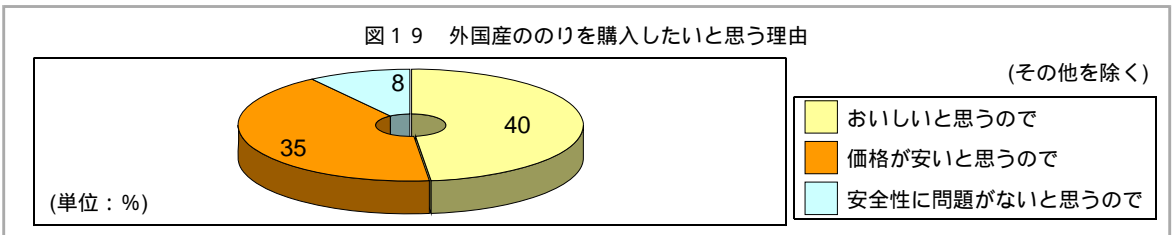
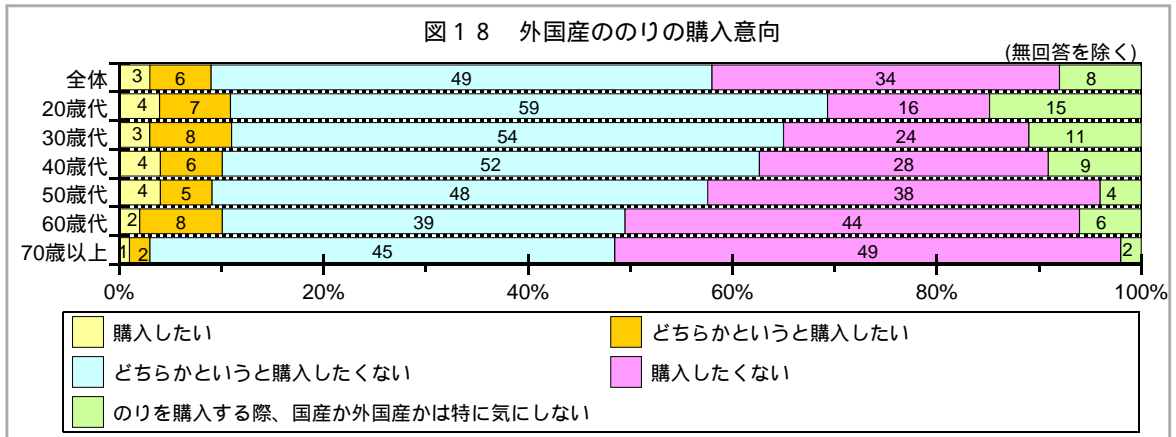
外国産ののりが輸入されることについてどのように思うか聞いたところ、「良いと思う」と回答した人の割合は20%であり、その理由としては、「選択肢が増えるから」と回答した人の割合が最も高く52%であった。反対に、「良くないと思う」と回答した人の割合は57%であり、その理由として「安全性が心配だから」と回答した人の割合が最も高く68%という結果であった(図15~17)。



15. 外国産ののりの購入意向

外国産ののりを購入したいと考える人の割合は低い

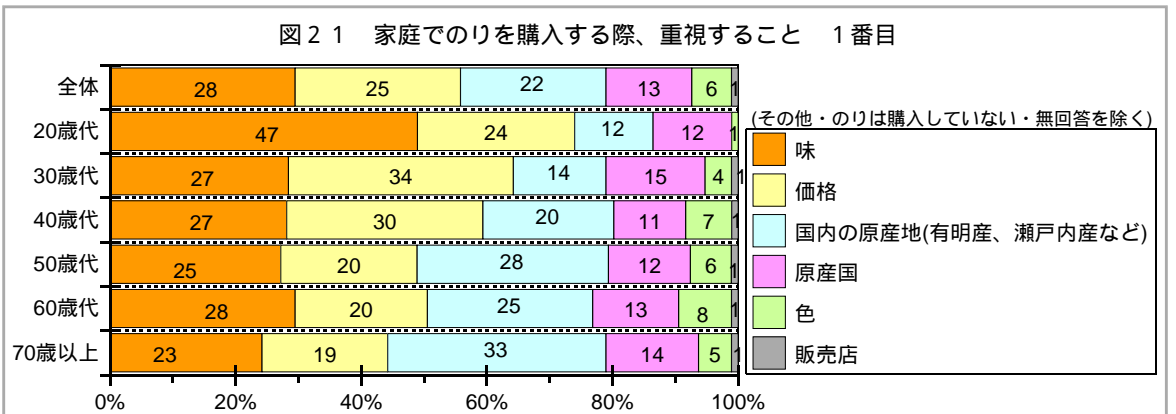
外国産ののりを購入したいと思うか聞いたところ、「購入したい」、「どちらかといえば購入したい」と回答した人の割合の合計は9%であり、その理由としては、「おいしいと思うので」と回答した人の割合が最も高く40%であった。反対に、「購入したくない」、「どちらかといえば購入したくない」と回答した人の割合の合計は83%であり、その理由として「安全性に問題があると思うので」と回答した人の割合が最も高く59%であった(図18~20)。



16. 家庭でのりを購入する際、重視すること

のりの購入の際に、重視する点は、味、価格、国内の産地、原産国の順

家庭でのりを購入する際に重視する点について、「価格」、「味」、「色」、「原産国（韓国、中国など）」、「国内の原産地（有明産、瀬戸内産など）」、「販売店」、「その他」、「のりは購入していない」の回答区分を重視する順に順位づけしてもらったところ、最も重視するものとして「味」、「価格」、「国内の原産地」と回答した人の割合が高く、それぞれ28%、25%、22%であった（図21）。

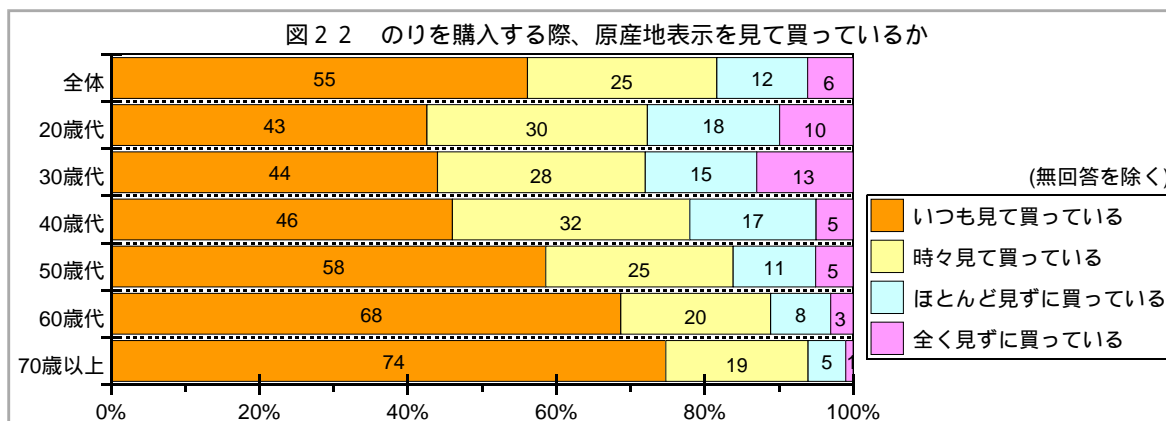


17. のりを購入する際、原産地表示を見て買っているか

のりの購入時、原産地表示を見て買っている人の割合が80%

「16. 家庭でのりを購入する際、重視すること」で「のりは購入していない」と答えた人以外の人に、のりを購入する際に原産地表示を見て買っているか聞いたところ、「いつも見て買っている」と回答した人の割合が55%、「時々見て買っている」が25%であり、80%の人が原産地表示を見て買っているとの結果であった。

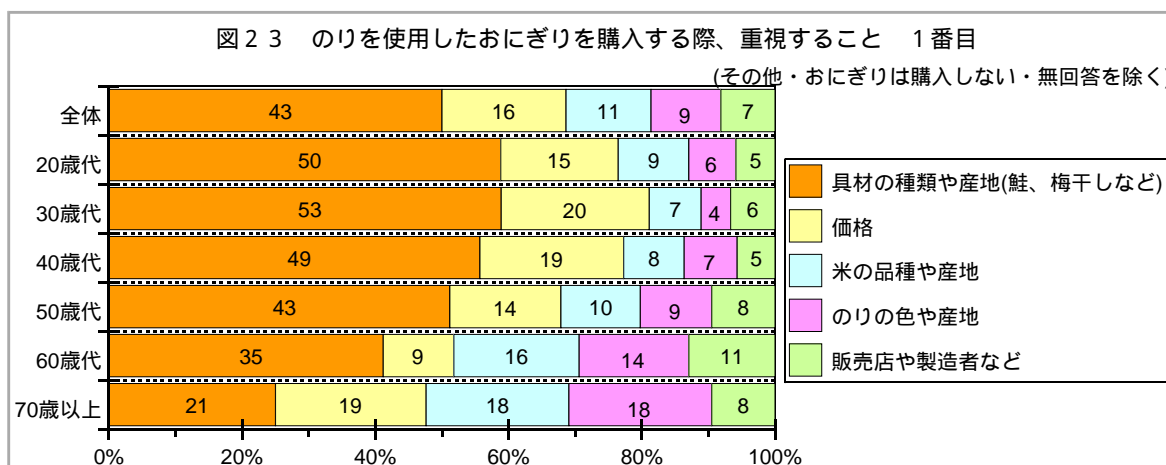
また、年代が高くなるにつれて、原産地を見て買っていると回答した人の割合が高くなり、70歳以上では、93%の人が原産地を見て買っていると回答した(図22)。



18. のりを使用したおにぎりを購入する際、重視すること

のりを使用したおにぎりを購入する際に最も重視する点は、「具材の種類や産地」

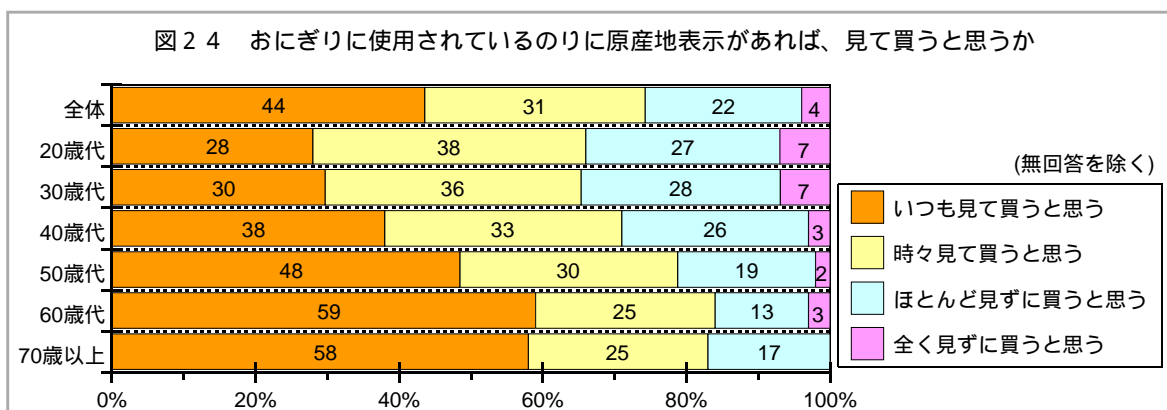
のりを使用したおにぎりを購入する際に重視する点について、「価格」、「のりの色や産地」、「米の品種や産地」、「具材の種類や産地(鮭、梅干しなど)」、「販売店や製造者など」、「その他」、「おにぎりは購入していない」の回答区分を重視する順に順位づけしてもらったところ、最も重視するものとして「具材の種類や産地」と回答した人の割合が高く43%で、「のりの色や産地」と回答した人の割合は9%であった(図23)。



19. おにぎりに使用されている「のり」に原産地が表示されていれば、「のり」の原産地表示を見て買うと思うか

おにぎりを購入する人の75%が、おにぎりの「のり」に原産地表示があれば、その表示を見て買うと思うと回答

「18. のりを使用したおにぎりを購入する際、重視すること」で「おにぎりは購入しない」と答えた人以外の人に、おにぎりに使用されている「のり」に原産地が表示されていれば、のりの原産地表示を見て買うと思うか聞いたところ、「いつも見て買うと思う」と回答した人の割合が44%、「時々見て買うと思う」が31%であり、75%の人が「見て買う」と思っているとの結果であった。原産地を見て買うと思うと回答した人の割合は、年代が高くなるにつれて高くなる傾向があり、60歳代、70歳以上では、80%以上の人が高齢者が原産地を見て買うと思うと回答した(図24)。



20. のりについての要望

のりについての要望は、包装表記(原産地・主成分など)及び安全性に関するものが多い

のりに関する要望等について自由に記入してもらったところ、「のりの包装表記(原産地・主成分など)」、「のりの安全性」に関する要望を記入した人が多く、それぞれ11%、10%であった(図25)。

